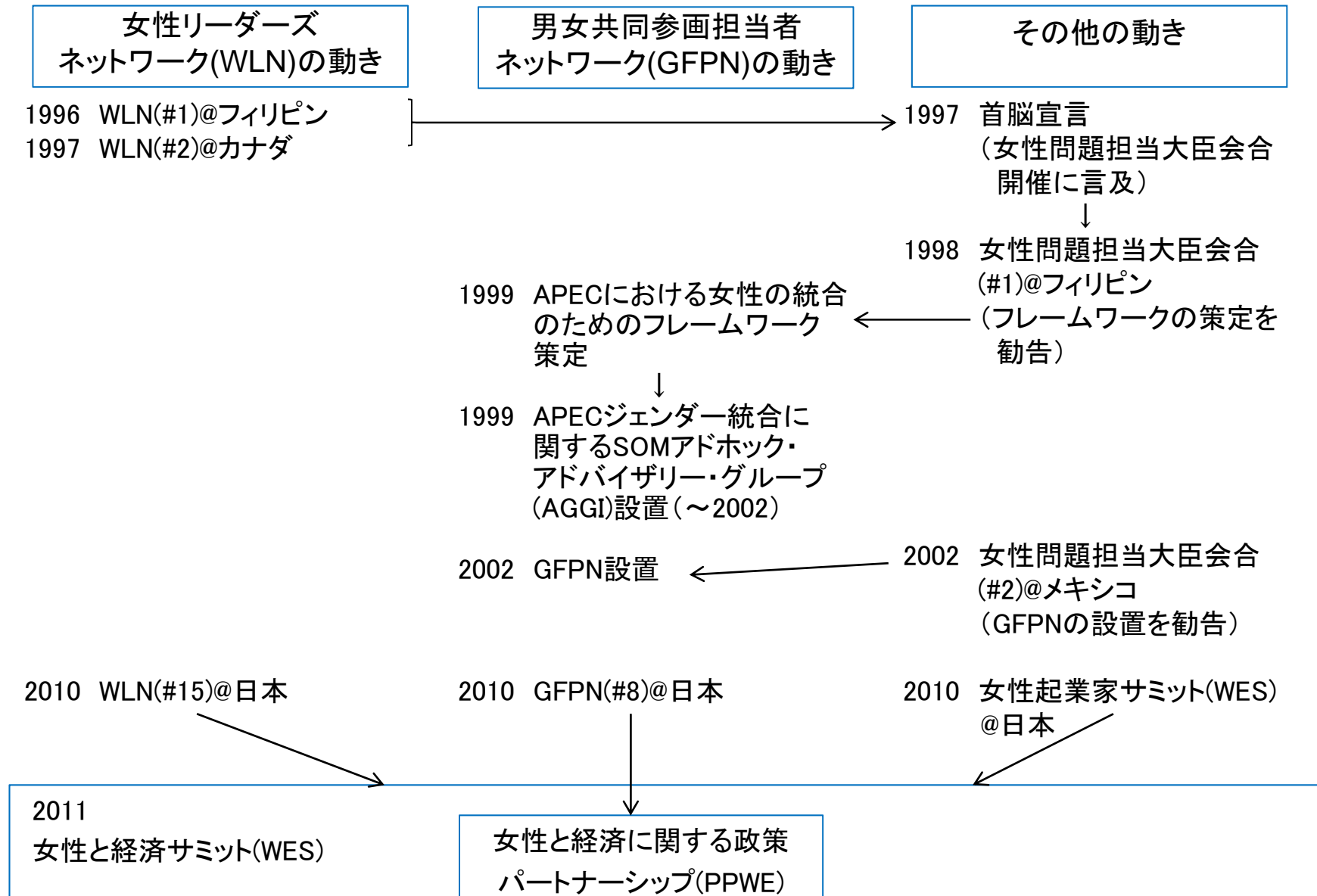


APECにおけるこれまでの男女共同参画の取組



2011年11月
内閣府男女共同参画局

APECにおけるPPWE設置までの経緯



APECにおける女性の統合のためのフレームワーク (Framework for the Integration of Women in APEC)(1999年策定)

概要

(1) 性格

- APECのプロセス、活動の主流に女性を組み入れていくための实际的・体系的アプローチ
- APECに関わる各主体、個々のエコノミーのレベルにおいて適用

(2) フレームワークの要素

- 「ジェンダー分析」、「性別データの収集と利用」、「APECにおける女性の参加」

(3) 実行戦略

女性をAPECに組み入れるための重要な活動を詳述したもの。

(例)

- あらゆるAPECのフォーラムは: 女性の役割と貢献を精査し、彼女たちの貢献に対する障壁を見つけ、フレームワークに沿って障壁を除去するための適切な措置を取ること。
- 高級事務レベル会合(SOM)は: ジェンダーの統合が政策決定の有効性を高める作業の一部であることを明確にするような方向性を、全てのフォーラムに提供すること。
- APEC事務局は: 印刷物及び電子的な形態で、APECにおける女性の統合のためのフレームワークを普及させる。

PPWEにおける位置づけ

- フレームワークを発展させることをPPWEの目的として位置づけ。
- 各エコノミーは官民の連携によりフレームワークの実施を推進し、進捗状況を報告する。

フレームワーク本文については男女共同参画局ウェブサイト(http://www.gender.go.jp/apec/frame_work/index.html)を参照